

ふりがな 氏名	くにい のりあき <b>國井 紀彰</b>	都道府県	東京都	
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IKEBUKURO TABLE / 代表</li> <li>• 公益財団法人あしたの日本を創る協会 / 職員</li> </ul>			
関心・活動のSDGs	  			
私のESD活動	<b>大学生が主体となる子ども食堂の代表として、子どもの貧困とコミュニティづくりについて取り組んでいます</b>			
<b>活動の概要</b>				
<p>私たちの子ども食堂は、クローズドで運営し、支援が必要な子ども、主に中学生・高校生に来てもらっています。それを可能にしているのは、地域のNPOで行われている学習支援にも参加し、そこで子どもとの関係性を築いた上で、子ども食堂へと繋いでいるからです。</p> <p>ここでは、異質な他者とコミュニケーションをとりながら、将来について考え、行動していくことを目指しています。それは人間の営みと同義だと思のですが、インターネットの登場により、見たいものしか見ないで生きていける今の世の中においては、そのような体験はしづらくなっています。だからこそ、そんな場が必要であると考えています。</p> <p>特に、地域で活動するという事は、見たくないものも見なくてはならないことがあります。ですが、私たちは、そんな地域の様々な出来事を、子ども・学生・地域の人と共に受け止め、歩んでいく中で、より良い未来を作っていくための活動をしています。</p> <p>2015年9月にIKEBUKURO TABLEを立ち上げたのですが、その当時は、学生主体の子ども食堂が珍しかったこともあり、2016年には内閣府の「子供の未来応援国民運動」のPR動画として取り上げられました。その後、2017年には高校、2018年は大学のゼミで授業をし、2019年は雑誌ananに活動が掲載されました。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>• IKEBUKURO TABLE HP <a href="https://ikebukurotable.wixsite.com/home">https://ikebukurotable.wixsite.com/home</a></li> <li>• 子供の未来応援動画～子ども食堂訪問編～ <a href="https://www.youtube.com/watch?v=TDWDK7V-PI&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=TDWDK7V-PI&amp;feature=youtu.be</a></li> </ul>				
<b>私が考える教育の未来像</b>				
<p>教科と対話と教養の三つの教育が大切だと考えます。教科教育の意義は、自然や過去の捉え方と表現方法を学ぶこと。そして、そこで学んだものを実践する場として、対話があり、そこでは個人の考えが尊重される場であることを学ぶ機会にもなります。教養は、持続可能な世界を作る上で必要です。過去の芸術や書物を読み解くことは、人間の営みを学ぶことでもあります。生と死という人間の普遍性の上に、感情や欲望、思考があり、それらによって、様々な文化・政治・宗教・科学・経済があること。そんな教養の重要性を示すものとして、ホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領のリオ会議でのスピーチはとても良い例ではないかと考えます。</p>				
<b>私の強み、活かせる経験やスキル</b>				
<p>自分の強みは、コミュニケーションを大切にしようと努力してきた経験にあると考えます。2011年から子どもの貧困という問題に取り組んできました。様々な背景のある子どもたちや他のボランティアと共に時間を過ごしてきた中で、子ども・大人という枠組みではなく、同じ人間として関係を作っていく上で、コミュニケーションの問題から離れられないことを改めて学びました。ここでのコミュニケーションとは言語だけではなく、表情や態度、仕草といった非言語的なものも含まれます。同じ人間として、どのようにコミュニケーションをとっていくかを考えてきた経験をもとに、他の参加者とより良い協働を生み出せていけたらと考えています。</p>				